

みんなでたすきをつないで きしらんとも 2022

11月9日、岸良地区で、「きしらんとも」が開催されました。「安心して暮らしていける町づくり」をキャッチフレーズに、障がいを持った方や認知症の方、支援者、地域住民の皆さんらがたすきをつないで、岸良の街中から、岸良展望所まで歩きました。

道中では、岸良学園の子供たちが応援したり、鹿児島看護学校の生徒がフィールドワークを兼ねてサポートに入ったりとたくさんの人が駆けつけました。

秋晴れの下、たくさんの笑顔が見られたイベントとなりました。



勤労感謝の日によせて おおぞらこども園・あけぼの保育園



11月23日の勤労感謝の日によせて、あけぼのこども園、おおぞらこども園の子どもたちから、役場へ手作りカレンダーが贈られました。

カレンダーにはウサギとだるまをモチーフにした絵とともに「いつもありがとうございます」という子どもたちからのメッセージが書かれています。

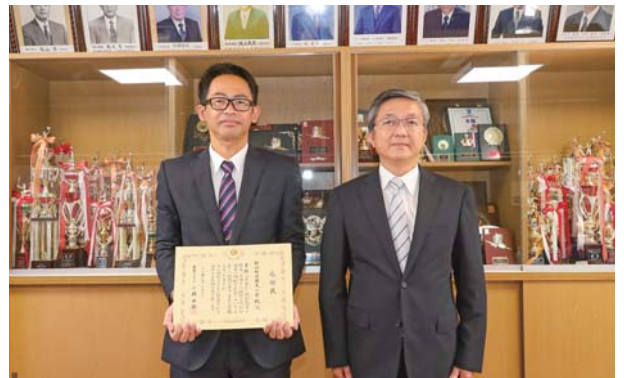
カレンダーは役場本庁入口に飾ってありますので、お立ち寄りの際はぜひご覧ください。

国見小学校 租税教育推進校表彰

11月16日、国税庁より租税教育の推進などについて特に功績のあった学校として国見小学校が表彰されました。

国見小学校は、平成28年度から6年連続で租税教室を開催したり、平成29年度から5年連続で応募し、近年は約6割の児童が出品したりするなど、学校全体で精力的に活動をしています。

当日は、鹿屋税務署の小林税務署長が来校し、国見小学校の米森校長に感謝状が贈られました。



道隆寺「歌の小径」 開通

11月23日、町指定文化財の道隆寺跡地に、「歌の小径」が開通し、式典が行われました。

この「歌の小径」は、肝付短歌会（南船肝付支部）の皆さんが中心となり、土地の管理をしている福谷平さんの協力のもと、道隆寺の事を詠んだ17首の短歌を印字したプレートを設置するなどして作られました。

会長の村中キヨさんは、恩師である柳元妙子先生を偲びながら、「道隆寺の景観と、歌を楽しんでもらえたら」と話しました。